



四月二十七日(金)
北高新聞
第46号

米子北高校硬式野球部 春季大会開幕

春季鳥取県高校野球大会兼第118回春季中国地区高校野球大会県予選が4月28日から開催される。開会式が28日午前8時15

分から倉吉市営野球場で行われた後、わが米子北高校が登壇。開幕試合を飾ることとなった。対戦相手は古豪鳥取西高校。昨年度、鳥取西高校は、この大会に優勝し、岡山県マスカットスタジアムで開催された中国大会に出場している。今年度は14名の新人も加わり、部長の細川君を中心に活気の練習がある

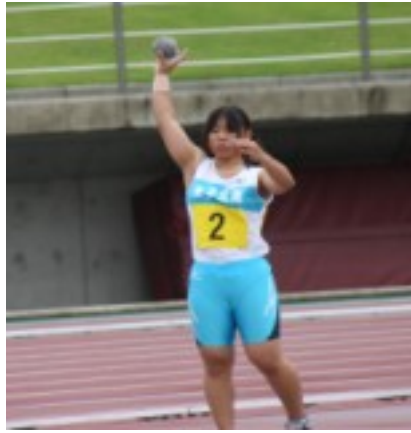
が続いている。今年度の目標を監督にうかがったところ、ひと言「甲子園出場」。六甲おろしの中、kのマークをつけた米子北ナインがプレーする場面を期待している。



写真は 昨年の鳥取県秋季大会の様子

陸上部

5月5日から鳥取県選手権が開かれる。今年、部員は、男子11名



砲丸の久保(写真上)と国体での井上(写真右 一番左)

女子5名のうち新入生が男子3名、女子1名。部長は吉野涼太君。活動は、毎日の朝練をふくめ頑張っている。陸上では大会に向けて、どこにやま場をもつてくるかということがとても大切だと永井先生は語られる。これから国体選考会(布勢)は7月14日(布勢)そしてインターハイ(新潟県)は7月29日から開かれる。顧問の伊田先生からのコメントは、「今年は久保の砲丸がどこまでいくか、インターハイに、近い存在にある。調整がど

まで回復するか、みもの」とのこと。陸上部がだしている「ラスト・スパイト」も楽しみにしたい。

体操部

4月15日に米子自動車高校感謝祭にダンス班が出場。4月29日には米子産業体育館において、中国高校県予選が開かれる。今年度は基礎力をアップして、減点の少ない演技を目指しているとのこと。昨年に引き続きのインターハイ出場を果たして欲しい。

テニス部

来たる4月29・30日米子市において鳥取県春季大会に出場。部長は3年の細田君。昨年度に引き続きインターハイ出場を目指している。

男子は新人戦のダブルスで優勝した三島・細田組に注目! また昨年は、山口国体に出場した山根さんも2年生となり、女子の中心として活躍が期待される。

サッカー部

6月2日に高校総体をひかえているサッカー部。また、4月14日からプリンスリーグ中国もはじまった。「すべてのタイトルを獲得する」という目標を掲げ、日々練習に打ち込んでいく。

今年、新入生が29名入部した。すべての部員を入れる

写真はプリンスリーグ中国 玉野光南戦 スターティングイレブン(下)と勝利の瞬間



と、99名という大所帯になる。顧問の先生も、山崎先生・城市先生・中村先生・門脇先生・市田先生、コーチの大谷先生や外部コーチとして紀川匡彦さん、トレーナーとして野崎心さん、そしてキーパーとして活躍した葉狩宗之さんも入って下さっている。三年生の竹中恭丞キャプテンを中心としたたくさんの先輩と共に一年生の若い力を交え、ぜひすべての大会で優勝して欲しい。

